

## 長野県下伊那農業高等学校 [全日制課程] の「3つの方針」

### ～豊かな人間性を育むいのちの教育～

#### <生徒育成方針>

- ◎地域の農業高校として、農業の未来を担う人材と地域で活躍する人材を育てます。
- ◎「いのちに触れ、いのちを育み、いのちに学ぶ」教育を通して、豊かな感性や人間性、生きる力を育てます。
- ◎「農業を学ぶ」「農業で学ぶ」ことを通して、思考力・創造力・活用力を培うとともに、実践的な課題解決力や未来に向けて学び続ける姿勢を育てます。

#### <教育課程編成・実施方針>

- ◎実践的体験を通して、いのちの大切さや尊さを学び、豊かな人間性を育むいのちの教育を行います。
- ◎基礎・基本を重視した教科学習を基盤とし、4学科（アグリサービス科、農業機械科、園芸クリエイト科、食品化学科）の特色を活かした先進的な専門教育を行います。
- ◎グローバルな視野で考え、ローカルに活動できる人材を育成するグローバル教育を行います。
- ◎コース学習やグループによる協働学習、学科間や教科間の横断的学習、進路に対応した選択制などにより、学びたいことや関心に応じて探究的に深く学ぶ教育を行います。
- ◎南信州全域を学びのフィールドとし、地域の専門家からの指導や地域の関係機関と協働した学習など、社会に開かれた地域連携教育を行います。
- ◎専門分野やその関連分野の資格取得を推進すると共に、産業現場等での実習や研修を推進するキャリア・インターンシップ教育を行います。
- ◎ホームルーム活動や学校行事、生徒会活動、農業クラブ活動、部活動等を通して、自主的・自律的な態度と社会性を養う主体性を育む教育を行います。

#### —評価—

各学期の定期テストに加え、実験・実習レポートや課題・作品、身につけた技能等について、点数だけでなく学習の過程も重視し、授業中の取り組み態度や意欲も含め総合的に評価します。

#### <生徒募集方針>

本校では「いのち」そのものが学ぶ対象であり、教育活動の根底にはいのちの尊重、いのちへの感謝があります。そして、「農業を学ぶ」だけではなく、「農業で学ぶ」ことを通して、農・食・環境・保育・車など幅広い分野を学習することができ、実社会で生かせる様々な力をつけることができます。

こうした本校の教育理念や特色を理解し、明確な目的と高い関心を持った、以下のような生徒の入学を待っています。

- ◎動物や植物が好きで、農業や食、環境に関心がある生徒
- ◎自分の夢をかなえるために努力する生徒
- ◎農業分野や関連分野で活躍したい生徒
- ◎将来、この地域で活躍したい生徒

育てることは育つこと 自分を育てる 下伊那農業高等学校

# 農業の未来を担う人材 地域で活躍する人材

## 《 卒業後の進路 (例) 》

- 四年制大学：農業・食物栄養等
- 短大：保育・栄養・福祉・医療等
- 農業大学校・専修学校：農業・調理・製菓・自動車・動物・医療等
- 就職：地元企業(農業関連・製造(食品、機械)・自動車関連・サービス)、公務員等

### ＜資格・検定＞

日本学校農業クラブ検定  
3級自動車整備士  
各種情報処理系検定  
危険物・毒物劇物取扱者  
アーク溶接・ガス溶接  
フォークリフト運転  
簿記・電卓計算能力検定  
日本農業技術検定 等

### コース学習

課題研究  
企業・農家研修  
海外研修

栽培・飼育実習(果樹・草花・野菜・作物・畜産)  
自動車整備実習  
保育実習・調理実習  
食品製造実習  
食品成分分析  
微生物実験・バイテク実験

専門的な学び

豊かな

人間性を育む  
いのちの教育



地域での学び

ジビエレストラン開催  
シードル開発  
人形劇フェスタの花装飾  
焼肉ロックフェス参加

企業との商品開発  
りんご並木花いっぱい交流  
食育交流  
耕作放棄地の再生活動  
地域興しの取り組み

信州黄金シャモの普及  
果樹振興の研究  
稲丘茶の利用・普及  
よこね田んぼ守り隊  
スマート農業の研究  
鹿レザークラフトの普及

基礎・基本を重視した教科学習、部活動・生徒会活動

アグリサービス科

農業機械科

園芸クリエイト科

食品化学科

こんな生徒を待っています!

・ 農 食 環境 保育 車 に興味がある生徒!



下農キャラクター  
シーモくん

・ 将来、地域で活躍したい生徒!